




分析に応じた課題について

要因		課題
提出前・公表前に正しいものであるかを確認する方法（誰が、どのように）が決められていなかった。適切な業務遂行手順が決められていなかった。		<ul style="list-style-type: none">・案件の内容・重さに照らせば本来行われるべきチェックは、必ず行われるようにする仕組みづくり ⇒ 案件の内容・重さはどのように判断すべきか？・業務の進捗管理と見通しの共有・『本来行われるべきチェック』の質の確保
チェックする方法（誰が、どのように）は決められていたが、機能しなかった。		<ul style="list-style-type: none">・チェックをする者の能力向上・チェックする項目や内容の充実・チェックをする際の、時間的余裕を含む業務環境の確保
決められた業務遂行手順が守られていなかった。		<ul style="list-style-type: none">・業務遂行手順の意義も含めた周知徹底 （知る、理解する、納得する）・意図的な違反に対する厳しい対応 ⇔ 執務環境や業務遂行手順自体に問題はないか